

第5学年 総合的な学習の時間 活動略案

令和6年11月22日 5校時  
5年1組 30名

1. 単元名 「The Japan～一握りに心を込めて～」

2. 本時のねらい

探究的な学習の過程において、課題解決しようと調べてきた寿司握りの技術を試すことで、課題解決する学習のよさや新たな課題を見付ける楽しさを味わうことができる。

3. 本時の展開(30/52)

主な学習活動・学習内容	○…指導上の留意点等 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評</span> …評価
<p>1. 前回の寿司作りで出た課題を確認する。 C:ネタの味付けが薄かったからもっと濃くしよう。 C:握りの形が上手くいかなかったから見た目をきれいに握ろう。</p>	<p>○一人ひとりの課題を掲示しておく。 ○手を清潔に保ちながら寿司握りを行うよう、手洗いや消毒を徹底する。</p>
<p><b>オリジナル寿司をより美味しくするにはどのような工夫をすればよいだろう？</b></p>	
<p>2. 寿司を握る。</p> <p><b>【オリジナル寿司】</b></p> <p>① みんなが美味しく食べられる寿司開発グループ・・・ きざみ稲荷チーズ軍艦</p> <p>② 妊婦さんや病気の人でも食べられる寿司開発グループ・・・ しらす軍艦</p> <p>③ フルーツ寿司グループ・・・ クリームチーズの生ハムメロン寿司</p> <p>④ 新ネタ開発Aグループ・・・海老の燻製寿司</p> <p>⑤ 新ネタ開発Gグループ・・・ラーメン寿司</p> <p>⑥ 飾り寿司グループ・・・スノーピー稲荷とパンダ稲荷</p> <p>⑦ 国際的な寿司グループ・・・ ウナギをそえた香り豊かな漁師風バルサミコ寿司</p> <p>⑧ Edomae 寿司グループ・・・かつば巻き</p> <p>C:前回は軍艦にネタが上手くのらなかったから、今回は余白しっかり作っています。 C:形にもこだわって握っています。</p> <p>3. 自分の班の寿司を実食する。 C:ネタとシャリのバランスがとれていて、前回よりも上手くいったと思う。 C:この組み合わせはあまり合っていないかもしれない。次回は別のネタにしてみようか。</p> <p>4. 他の班の寿司を実食する。 C:この組み合わせはよく考えられているな。 C:見た目がすごくきれいにできているな。</p> <p>5. 活動を振り返る。(タブレットで記入) C:基本が大事だから、握りの技術を高めたい。 C:前回よりも美味しくできた。</p>	<p>○班で相談して味付けをしたシャリを用意しておく。</p> <p>○IH コンロを使う班には、火傷に気を付けるよう声を掛ける。</p> <p>○握りの成長を記録するために、動画で子どもの様子を記録する。</p> <p>○一貫握ったら班の友達に見てもらい、感想を言うなど、見た目の評価を伝え合うよう促す。</p> <p>○後で振り返って感想を記録するために、忘れないよう声に出して感想を言い合うよう促す。</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評</span>自己の取組を振り返ることを通して、より美味しい寿司を作ろうと探究活動にすすんで取り組もうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】(観察・ロイノート)</p> <p>○前回課題だったことが改善されたかどうかを中心に振り返るよう促す。</p>
<p>6. 片付けをする。</p>	<p>○使った後の調理道具や食器を清潔に保つことの大切さを伝えて、片付けにも真剣に向き合うよう促す。</p>

